

令和2年度

地域防災学習

「旭中生の学び」



延岡市立旭中学校

1年生 地域防災学習

危険箇所マップ

☆ 調査活動班と調査地域

- A班 北区・中央区・北団地
- B班 南区・東区
- C班 西1区
- D班 第2区・オリエント・グリーンハイツ
- E班 あさひ台
- F班 今山ニュータウン
- G班 青葉台
- H班 緑区
- I班 西区北部
- J班 西区南部

北区・中央区・北団地



A班

(1) 番



これは康芝園の近くの道です。
がけ崩れを注意しているので
危険を防止できています。
この桿がある周辺は
奥を付けましょう。

(2) 番



これは、1番の写真の少し奥にあるがけです。
土砂すべりがおきる危険性があります。このがけの前に家があるので、大雨や地震が起きる前
に、避難ルートや避難グッズを準備しておくと良いです。

(3) 番



すい道を右に曲がって奥に行
った戸のかべです。かべには
ひびがはいっており、棒がむ
き出しへなっています。
地震などが起きたとき、落ち
てきて逃げる時にじゃまにな
る可能性があります。歩くと
きなどは、左側を通ると良いです。

(4) 番



トンネルをぬけて右に曲がって少
し奥に行った戸の山です。前に
家があり、地震や大雨があるた
め、木なども流れてきて、家が
つぶされる可能性があります。
なので前の家の方々は避難
の準備や大切なものを
金庫に入れるなど対策
をすると良いと思います。

A班

(5)番



これは、富美山北団地公民館の近くの道です。左側は、壁が高く、右側の方が安全性があるのです。左側の方を歩くと、安全ですので、右側を歩きましょう。

南区・東区



B班

(1) 番



壁が斜めに傾いており、地震などが起きたときに、倒壊し、道がふさがる危険性があり、人が下じきになる可能性もあるので災害が起きたときは近づかないようになした方が良い。また、避難ルートにもしない方が良い。

(2) 番



川に落ちないための板があるが固定されていないので強風や大雨で簡単にはずれる可能性がある。また板などは暗いため板に当たってけがをしたり川に落ちる可能性もあるのであまり近づかない方が良い。

(3) 番



ブロックベいにひびが入っており、地震や重い物などがぶつかったときなどに倒壊する危険性がある。倒壊するときに道がふさがってしまったり、人が巻き込まれる可能性があるので、すぐ側を歩いたりしないようにした方が良い。

(4) 番



フェンスが傾いており、台風や竜巻などが発生したときに倒壊し、飛んでいく危険性があり、倒壊後、フェンスがなくなり、坂になっている草むらに転げ落ちる危険性もあるので、災害が起った場合は、近づかない方が良い。

周り

西1区



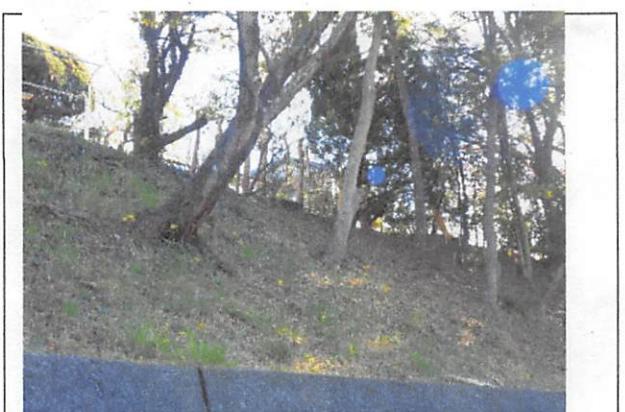
C班

(1) 番



この写真は、ガーデンパーク近くの道路のみぞです。このみぞは、草むらに隠れています。もし夜に災害が起こった場合暗くて周りが見えないとまみぞに足が落ちて、けがをする場合があります。

(2) 番



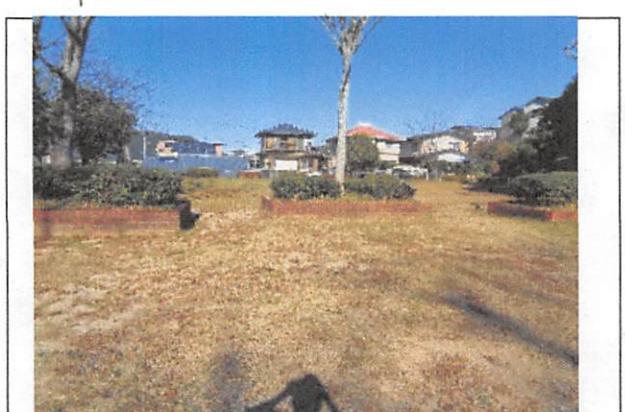
この写真は、第二公園右側の斜面です。ここは上に針め方向に生えた木と建物があり、すべりやすい斜面も組まってじん大な被害を生むおそれがあります。特に地震時は注意が必要です。

(3) 番



この写真も、第二公園右側のがべです。避難所指定されている場所ですが、雨天時には土砂崩れ、倒木が容易に想定されます。避難所として使用するには、大変注意が必要になります。

(4) 番



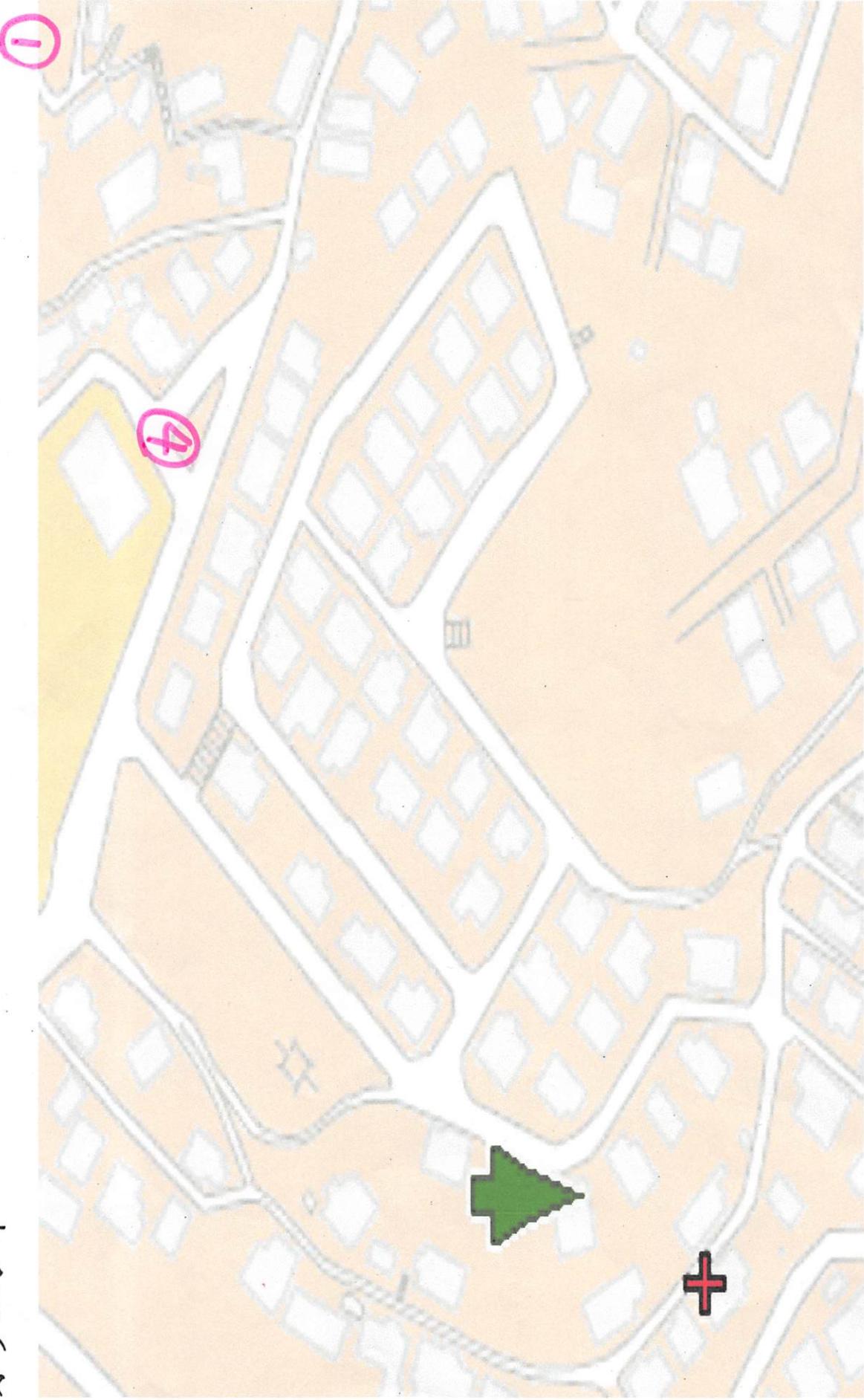
この写真も第二公園の全体写真です。第二公園はとても広く、上にも行けます。人が多く入ります。地震時だけでなく津波、火事の時にも使用できる高い汎用性をもちます。

第2区

中世文



オリエント



グリーンハイツ



D班

(1) 番



この場所はどこでしようか!!?
ここは 第2区の 地図の①の場所で
あります。ここは、どしゃくずれのおそれが
あります。だけど、ここの場所は、みな
さんが、こない道だけど、きつづけて
おくことが、大切です。あと、ここんへ
んの山はとくに危なくなっているので、
とても、ようじんどうかしておきましょう。

(2) 番



この場所は、どこがわかりますか?
ここは、第2区の 地図にある、②の
場所です。こなは 地面すべりといふ、
地面すべっていくようなことが、地震
が起きたと起ります。なぜかといふと、
ここは、地面が、なだらかではなく、
きゅうしゃ面になっているからです。
ここんへんの山はとくに危ないです。

(4) 番



ここは、地図の③番です。
ここは、地震がおきると、カバがこ
われるおそれあり!!
ひなんをするときは、なるべく、
さけて、とうだいのほうに、
のぼりましょう。
あと、ひこうから、きつづけて、
おきましょう。

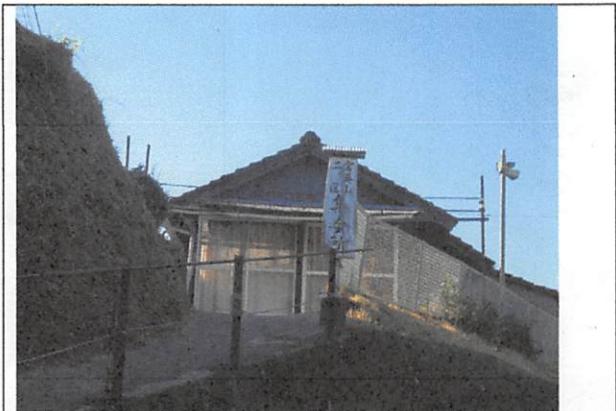
(3) 番



ここは、見るとおり、自主防災
器具庫となります。
たゞ、カギ"が"かかっているため、
開けるには、カギ"を"ります。
だから、ここは カギがある人を呼
んで、開けてもらいましょう。
速めに、ひなんをしておきましょう。
ひこうから、きつづけましょう。

D 班

(丁) 番

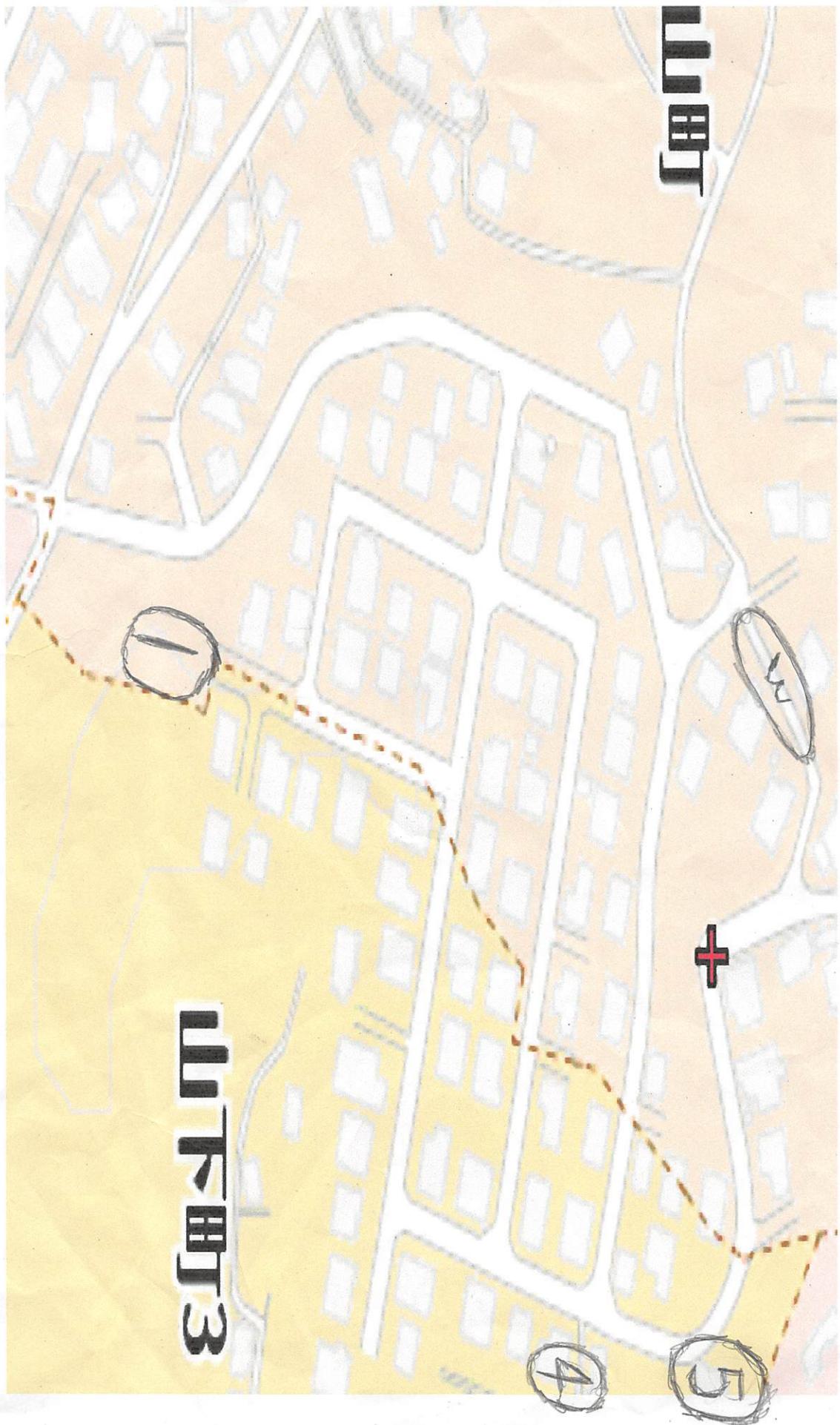


ここは避難場所にもつかえます。

ここにペットボトルが集められ水で災害がおこつたら水をためられます。

小型発電機もおいてあるから災害がおこつてもあまりこまることはなしと思ひます。

あさひ台



E班

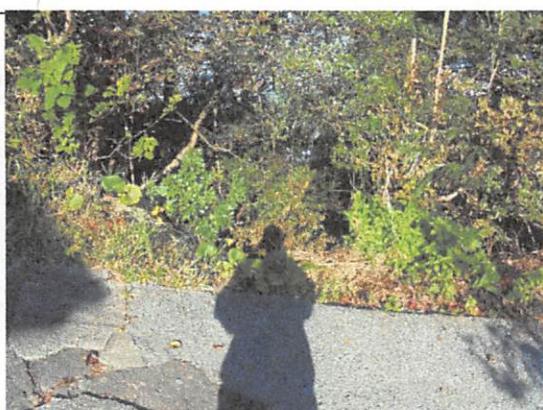
あさひ台危険場所

(1) 番



ここは、あさひ台の公園です。夕方、地小の子供達が遊ぶ場所ですが、ここでは、土砂災害が起きたとき、写真に写っている場所が倒れる可能性があります。さらに、写真にはのてませんが、柵もボロボロで、壊れると子供達が落下する恐れがあります。

(4) 番



ここはあさひ台から善正寺につながる坂です。ここは木が倒れる恐れがあります。地面にひびがはじいているので、地割れがおきているので、危険です。

(3) 番



二二は、あさひ台地区の急な坂道です。ここは雨の日に通ると石がぬかるむことがあります。また、ちょっとひびが入っているところがあつたので、こげてしまふと、非常に危険です。

(5) 番



ここは、公民館の裏の写真です。避難する人がいるかも知れないけど、雨が降ったりすると、土砂崩れが起きる可能性があるのです。

皆さん、気を付けましょう！

今山ニュータウン



F班

(1) 番



ここは、今山ニュータウンの公民館の近くの道です。
手を広げたら3人ぐらいしか通れない
細い道です。
車がきたときは、とっても危な
いです。

(2) 番



ここは、かえる公園を真っすぐ行ったところにある、急でアゲンreしている、とても危ない階段です。
手すりがあるから、安全とはい
えませんが、けがをしたり、転げお
ちる人がいるかもしれません。



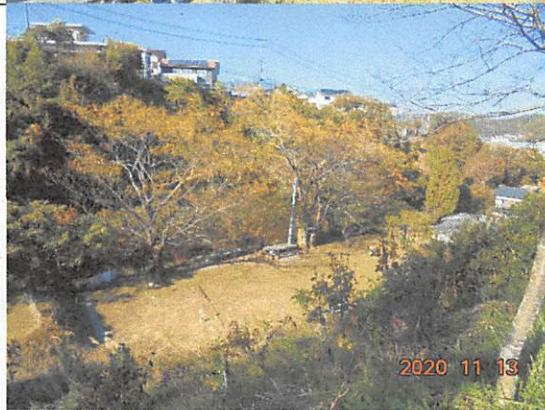
(3) 番



ここは、かえる公園です。
ここには、飲み水があり約50人
くらいの人数が入れそうな広さ
です。場所も高いので避難
には、さりとけなところです。

F班

(4)番



ここはやまびこ広場です。
ここは飲み物などがあり、かなり広いので、人々でも、避難することができますが、雨のときは避難できません。しかし高い場所なので、晴れの日地震や津波などの時に避難すると良いです。

青葉台

富美山町



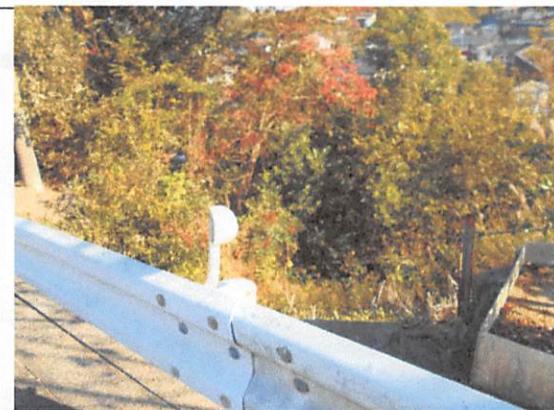
G班

(1) 番



ここは、青葉台地区の最初のところにある崖です。急な崖で、もし落ちてしまつたら、重症を負ってしまう可能性があると思いました。

(2) 番



ここは、上の写真と同じところで、ガードレールがついています。ガードレールがつくことによって、転落事故を防ぐことができます。

(3) 番



ここは、公民館近くにある道路です。見てのとおり、ちゃんとほうさされていません。そのため、避難するとそこにはけてしまう危険性があると思いました。

G班

(4)番



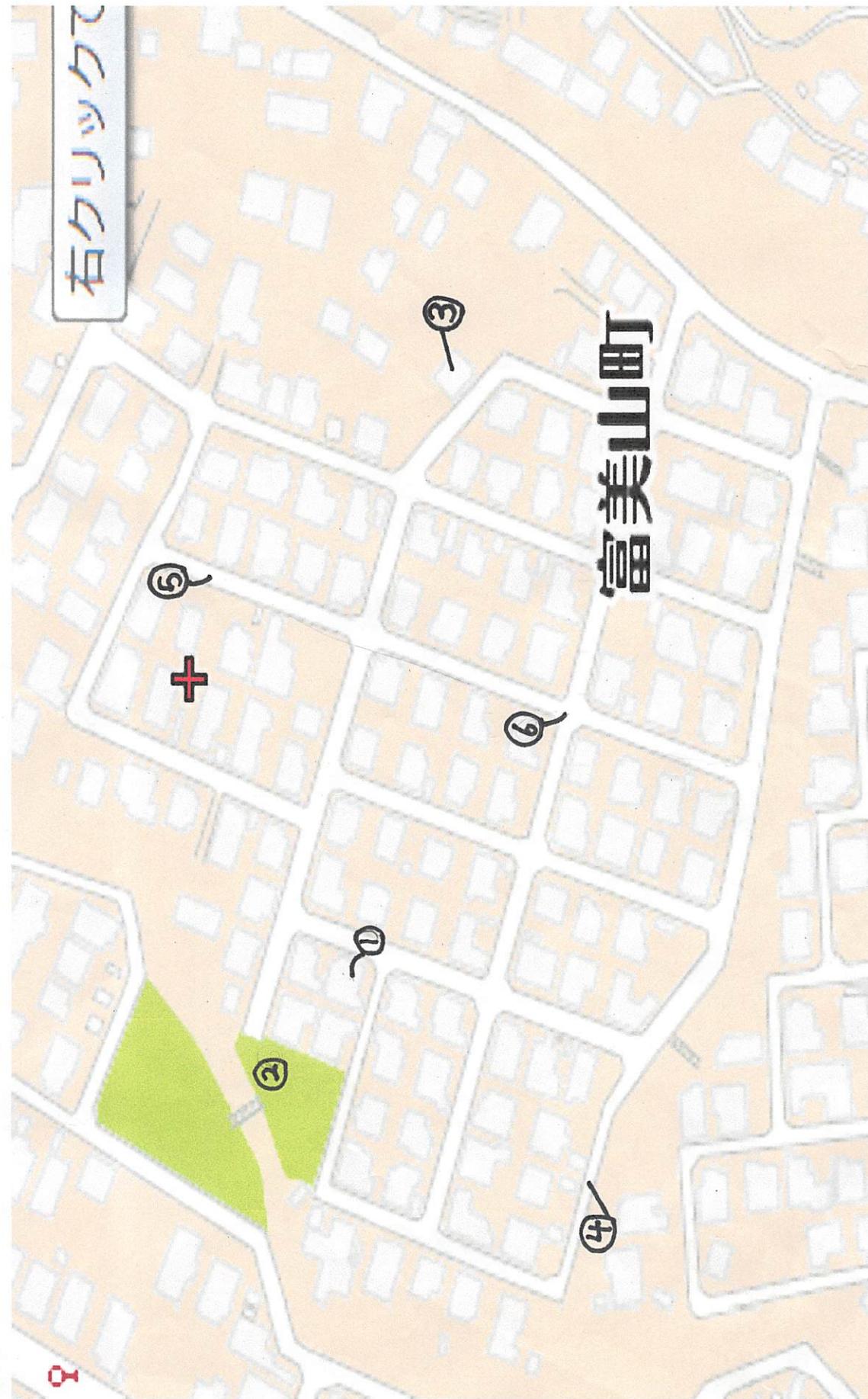
これは防災倉庫です。平成29年に
作られた新しい倉庫です。
中身は分かりませんが、災害の時に
使えるような物が入っていると思います。
公民館の近くで、近所の方々にも
分かりやすい所に設置されていた
ので、もし災害がきても便利で使い
やすいと思います。

まとめ

最後にまとめです。点検活動を通して青葉台地区
は、危険箇所もありますが、良かった所もたくさん
ありました。その中の1つで近所の人達のコミュニ
ケーションがとても良く、もし災害がきても
助け合えると思いました。

右クリックで

右クリックで



緑区

①

H班

(1) 番



第二公園の裏にある、一次避難所です。緑区区長の家にあり、周りも坂道なので、大雨や台風のときは、水はけもよく、高い所にあるので津波が来ても、ここに避難すれば安べます。

(3) 番



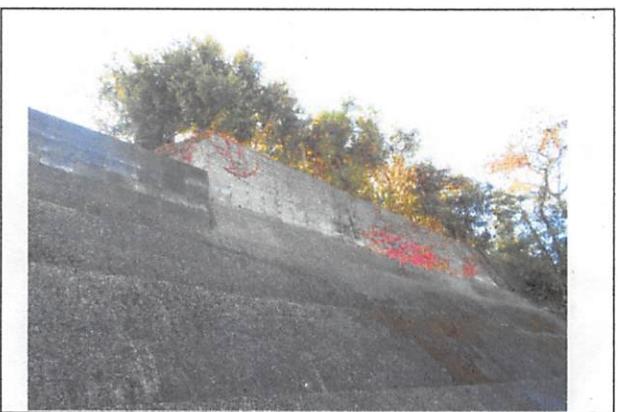
緑区の公民館です。密状態を避け、20人くらいは避難でき、カーテンもついていて、暑さ対策もできます。子供が遊ぶてひまをつぶすことができます。

(2) 番



第二公園の狭いほう(ブランコのあるほう)にある2つの防災倉庫です。大小2つあり、中は何が入っているか分かりませんが、災害時に役立つものが入っていると思います。

(4) 番



整えられたかけの上にブロックペイントがあり、地震が起きたときに、ブロックペイントが崩れて、上からふり下くる可能性があります。

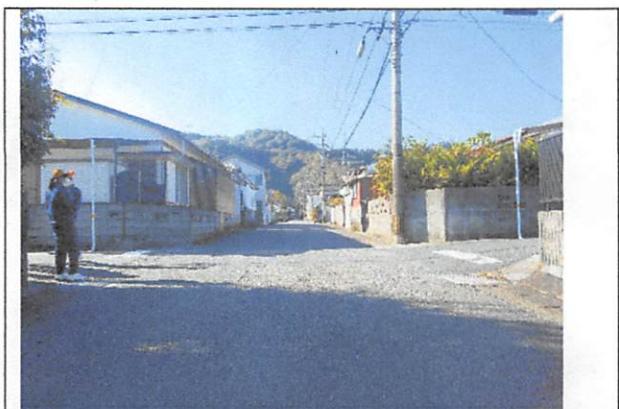
H班

(5) 番



緑区に入って3本目の道です。
道が広く、街灯もあり、何かあって逃
げるときも安全に逃げることができます。

(6) 番



同じように緑区に入って3本目の道ですか?
緑区の左端から2本目の道で、カーブミラー
だけでなく、角に家もあるので、車で避難難
している人と歩いて避難している人の接
触を考えられます。

西区北部



I班

(1) 番



ここは、第3公園前にあるがけです。このがけはこけなどがないっぽいあり、登ろうとしたらずばつて危なかったです。できるだけ登らないようにしてください。あと、がれきなどで遊ぶはないでください。

(2) 番



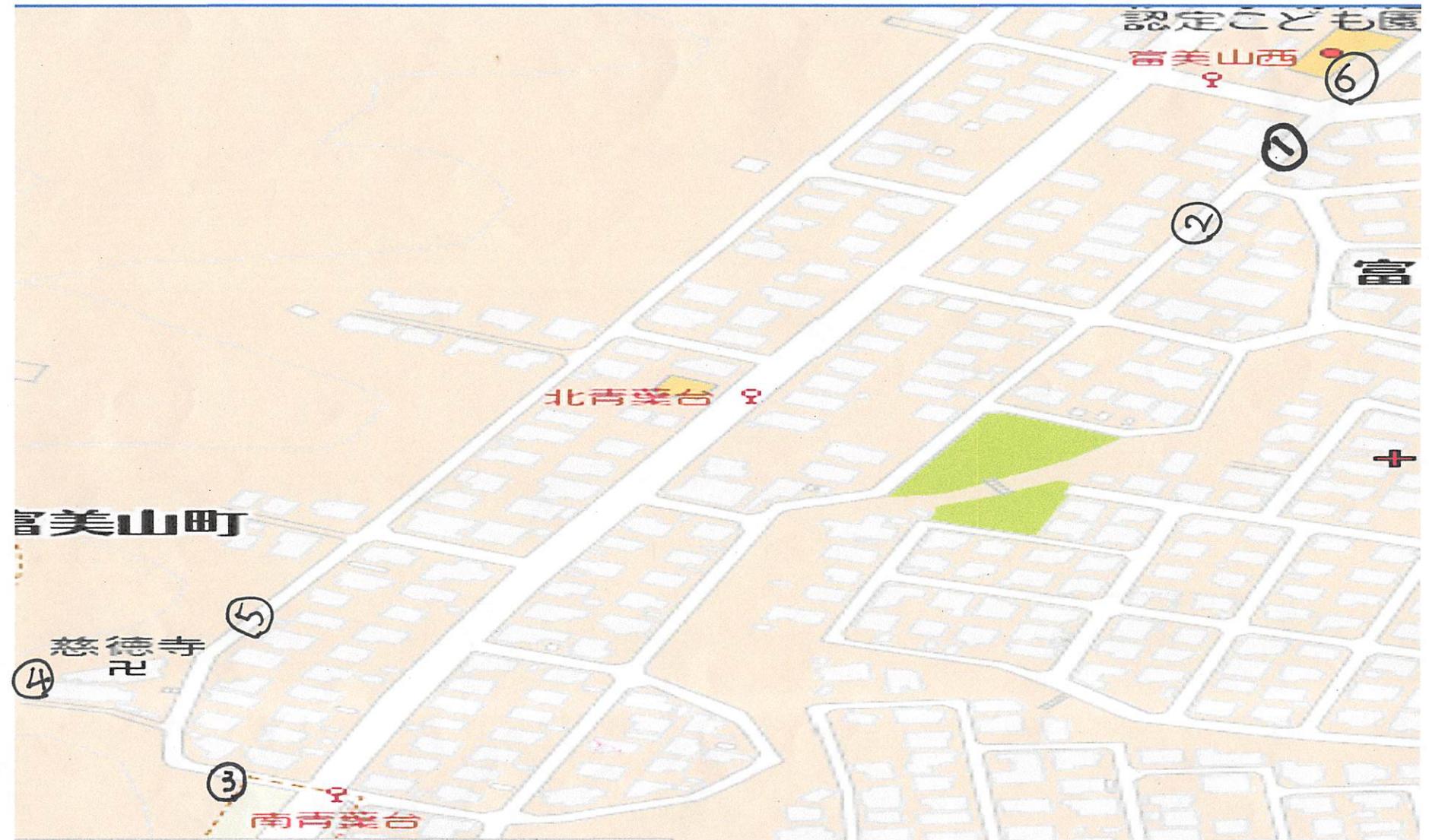
ここは、第3公園前にある崖のひびです。このがけで地震が発生したくされる可能性があるからこのがけの近くは地震が発生したら近づかないようにしてください。

(3) 番



ここは富美山西区公民館近くにあたブロックベリです。ここはひびがとても深くはしゃいでいて地震が発生して、ひびがさうにう深くめりこんだ場合はブロックベリが倒れるかも知れないので地震が発生したくことは近づかないでください。

西区南部



J 班

(1) 番



ここは、木の子保育園近くの坂道です。
この写真は外壁のヒビの写真で他にも、いくつかの家の外壁や壁に、このようなヒビがたくさん入っています。

このヒビが原因で壁が倒れたら、災害時の避難が難しくなります。

(2) 番



ここも木の子保育園近くの坂道の所です。
この写真は、いつも生活用水が流れる
用水路に大きい石がはまっています。
この石のせいで、水が大量に溢れて、災害時の避難
が難しくなります。

(3) 番



ここは、慈徳寺という寺周辺にある山です。
この山は、この写真だけだと、分かりにくいですが、結構高くて。ある話によると、この山が崩れたら、この山の高さの約3倍の距離に、土砂や土石が行くという話をもあるので、気をつけましょう。

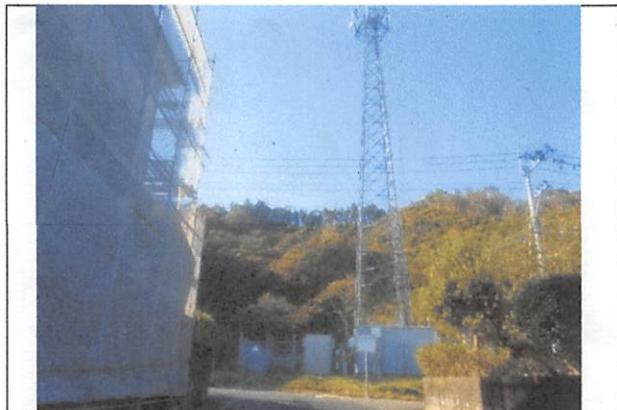
J 班

(4) 番



ここは、慈徳寺の裏の山です。
木が少なくて、地面がむき出しになっているので、大雨のときに、土砂災害の可能性が高くなります。

(5) 番



これは、鉄塔です。
もし裏の山が崩れてこの鉄塔が倒れると電力が停止してしまいます。
そのため、予備の電池やガスボンベを用意しておくといいですね!!

J 班

(6) 番



ここは、避難が出来て安全な場所です。後、この場所は、山の近くではないため、土石災害での被害は少ないと思われます。

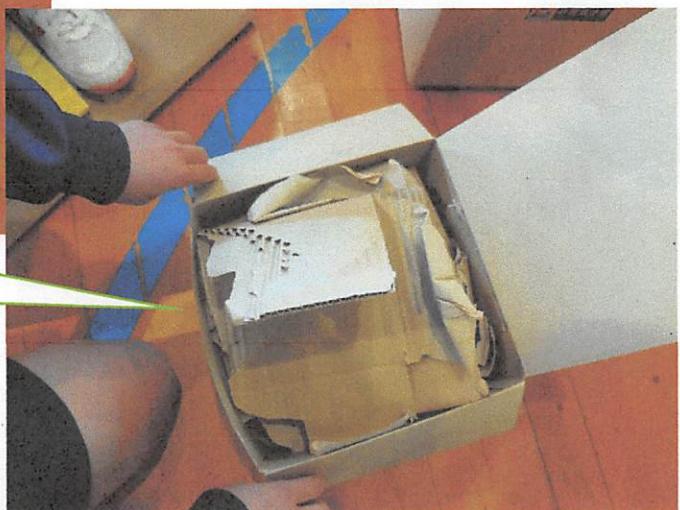
旭中学校 第2学年

地域防災学習

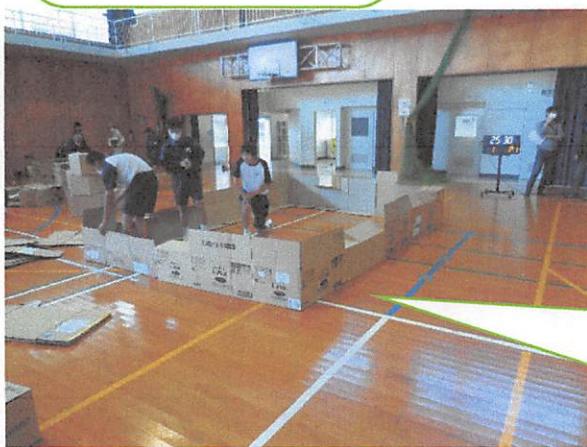
避難所 パーティションづくり



誰が乗っても壊れないベッドを作成しました。

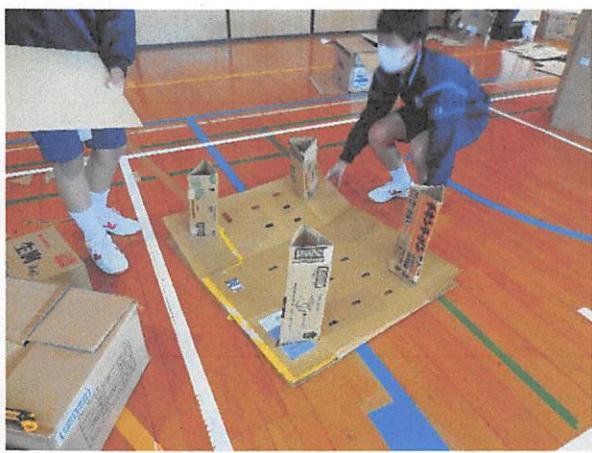


切れ端の段ボールを入れると、強度が増します！！



仕切りを入れて、プライバシーの確保を行いました。

様々な工夫をした 家具を作ってみました！！



素晴らしい空間を作りました！！



旭中学校 地域防災学習（3年生）

令和2年11月13日（金）

3年生は、宮崎県防災士ネットワーク延岡支部より防災士の方を講師としてお招きし、**HUG（避難所運営ゲーム）**を行いました。地震・津波が発生し、旭中学校を避難所として開設したと想定し、生徒は自治体の職員になって避難所にやってくる人を体育館のどこに配置するのか、何か問題が発生したときにどう対処するのか、などを学びました。



入口はどこにする？受付は？テレビが届いたけどどこに置く？持病のある人、外国籍の人、ペット同伴の人、市外在住の人、インフルエンザの疑いがある人、それぞれどこに配置する？そんなことを話し合いながら決めていきます。

このゲームには正解はなく、他の人と意見が食い違うこともありますが、いろいろな考え方や価値観があることを学ぶことも一つのねらいです。最後にはそれぞれの班から他の班に、「自分たちはこういうふうにしたけど、皆さんの班はどうでしたか？」という質問をし、意見交換をしました。

